



社協だより

第 84 号

令和 4 年 3 月 31 日 発行

発 行 者

社会福祉法人

銚田市社会福祉協議会

会 長 岸 田 一 夫

編 集

調 査 広 報 委 員 会

■ ほこたの福祉 ■

社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会 茨城県銚田市当間228 TEL 0291-32-5831

ホームページアドレス <http://www.hokotashakyo.or.jp>



就労継続支援事業所のぞみ

目 次

- P 2 令和 4 年度事業計画
令和 4 年度会計予算
- P 3 社会福祉協議会が取り組む活動内容
- P 4 / 5 福祉の「め」
- P 6 トピックス
お知らせ
- P 7 インスタグラムはじめました
多くの善意をありがとう
- P 8 福祉絵画
ゆたかなふれあい(子生地区)

みなさん、こんにちは! 就労継続支援事業所のぞみです。

のぞみでは、11名の利用者が「楽しく作業する」をモットーに平日の午前10時から午後3時まで受注作業と手工芸品製作を行っています。

現在、自分たちが作っている手工芸品は、マスクをはじめ刺し子・アームカバー・ティッシュカバー・ペン立て・巾着などです。原材料となるタオルや生地、ビーズなどの寄付を受け付けています。

いっしょに作業してくれる仲間を募集中!! 送迎もあり、見学や体験も出来ますよ。作業の他にも、月に一度レクリエーション活動を行っています。花見やクリスマス会などさまざまなイベントを催していますが、写真が載せきれないので、是非ホームページをご覧ください。よろしくお願ひします。



このマークのついている事業は、赤い羽根共同募金が活用されています。

令和 4 年度 銚田市社会福祉協議会事業計画

基本方針

今日、新型コロナウイルス感染症の感染拡大という極めて大きな災禍の影響により、私たちの生活様式は大きく変化してまいりました。特に緊急事態宣言を受け、収入の減少や不安定な雇用情勢などにより生活に困難を抱える住民が急増したほか、これまで地域で展開されていたボランティア活動や支え合い・助け合いの活動が中止を余儀なくされるなどにより、多くの住民が生活に不安を強いられる状況となりました。

本会の事業執行においても、大きな制約と見直しを余儀なくされる中、新たな試みを取り入れながら各事業に取り組んでまいりました。

地域社会においては、人と人とのつながりの希薄化や生活の困窮、地域住民の孤立が進んでいることへの懸念がされています。人びとが相互に人格と個性を尊重し合いながら社会参加し、自立的な暮らしを最期まで続けることのできる地域づくりをすすめるため「地域共生社会」の実現やコロナ禍の中で変化した生活課題のもと、地域活動のあり方に新たな視点と工夫を持って対応していくことが求められています。

本会は、新たな地域生活課題や生活困窮の問題への対応、時代の変化に合わせた施策・事業の見直し等も図りつつ、市民への福祉活動の理解促進や新たな福祉人材の確保、福祉団体の連携促進に取組み、市民だれもが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進します。

重点施策事業

○関係機関・団体との連携・協働による効果的な事業推進

NPO法人やボランティア団体等と連携し、子ども食堂や学習支援など、子どもの居場所に関する地域ネットワークの強化に取り組み、地域で子どもを見守る仕組みづくりの推進に努めます。

○新たな生活支援の方策の検討・実施、顕在化している地域生活課題の発掘

多様化する地域生活課題に対応していくため、行政や福祉関係機関だけではなく、高齢者や障害者なども含めた多くの市民に社会の中で役割を担っていただく「地域共生社会」へ向けた取組みとして、生活体制整備事業の推進を図ります。

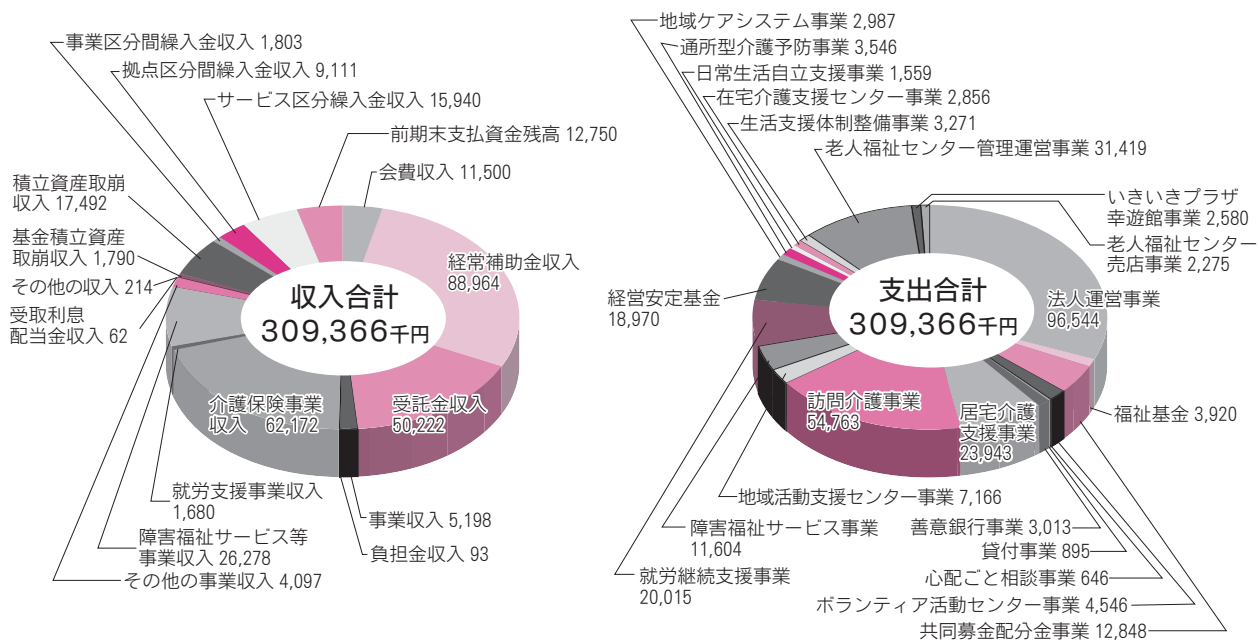
○職員研修による人材育成と事業の目標管理を通じた業務の遂行

積極的な研修参加による職員育成と能力開発を行い自立的な業務の執行に努めます。

○自主財源の確保や事業の見直しを行い、継続的・安定的な財政基盤の確立

各種事業の見直しを行うとともに、介護保険事業や障害者支援事業に対し、その成果を見据えながら運営を行い、安定した経営基盤の確立を図ります。

令和 4 年度 銚田市社会福祉協議会予算 (単位：千円)



社会福祉協議会が取り組む活動内容

周知・啓発事業

- 社協だよりの発行
- ホームページの運営
- 社会福祉大会の開催

自主財源の確保

- 赤い羽根共同募金運動



- 会員募集事業
- 善意銀行の運営

ボランティアの育成と推進事業

- 福祉活動校支援事業



- ボランティア講習会
- ボランティア活動費助成事業
- 福祉体験支援事業

高齢者福祉推進事業

- ひとり暮らし高齢者サロン事業
- 介護用品支給事業
- 高齢者健康増進事業
- みんなで支え合いサービス事業 ※新設
「みんなで支え合いサービス事業」とは、高齢者が生活する上で困っている調理、掃除、ゴミ出しなど、“ちょっとした困りごと”を協力会員がお手伝いする活動です。詳細は次号以降で特集予定です。

低所得者福祉推進事業

- 緊急食材等提供支援事業



- 緊急入院用具支給事業
- あつまれ!!みんなの食卓応援事業
- ほこたサンタがやってくる

障害者(児童)福祉推進事業

- 就労継続支援B型事業所「のぞみ」運営
- 地域活動支援センター「スマイルハウス」運営
- スマイルフェスティバルinほこた

ひとり親世帯等支援事業

- 子育て支援プロジェクト



- 新入学児童祝品事業

地域・在宅福祉推進事業

- 生活支援体制整備事業



- 心配ごと相談事業
- 地域福祉活動助成事業
- ふれあい電話事業
- ふれあいいきいきサロン事業

居宅介護事業

- 居宅介護支援事業
- 訪問介護事業
- 障害者福祉サービス事業

福祉の「め」

感謝の気持ちをもつて



銚田市立旭北小学校 4年
柳橋 芽

私は、五人家族で二人の妹がいます。家族のために、毎日仕事をがんばるお父さんとお母さんを見ると、すごいなと思います。私が二年生の時、風邪をひいて体調をくずしてしまったことがありました。その時、お母さんは仕事を休んで急いでむかえに来てくれました。急に仕事を休むことになって、大丈夫だったのかなど心配になり、お母さんに聞きました。すると、お母さんは、「大丈夫だよ。だって、芽のことが大事だから。」と答えてくれました。私のことを大切に思ってくれていることを実感し、とてもうれしい気持ち

ちでいっぱいになりました。お母さん、ありがとうございます。

私のお父さんは、休みの日に公園に連れて行ってくれます。遊具がたくさんある公園で、家族といっしょに遊んで、とても楽しかったです。また、みんなでいっしょに遊んでみたいです。お父さん、ありがとうございます。

おじいちゃんやおばあちゃんは、少しはなれたところに住んでいます。私や妹が遊びに行くと、いつもやさしくむかえてくれます。学校で使うノートを用意してくれたり、勉強になるからと子ども用の新聞を買ってくれたりして、私たちのことを考えてくれます。小学校に入学する時には、つくえとランドセルも用意してくれました。おいしいご飯を作ってくれることもあります。

私は、大人になったら大切な家族を守っていきたいです。そして、大切な家族に、感謝の気持ちをしつかりと伝えていきたいと思います。

初めてのボランティア活動



銚田南小学校 5年
荻原 望々果

わたしは、去年の夏にウエルフェアサマースクールで砂浜の清掃活動をしました。これが、わたしにとっての初めてのボランティア活動です。

その日、わたしたちは砂浜まで歩いて行きました。道にはたくさんのごみが落ちていて、中身の入ったペットボトルや、カンもありました。砂浜に着くと、歩いてきた道とは比べものにならないくらい、たくさんのごみが落ちていたので、とてもおどろきました。ビニール袋やガラスビンの破片など、あぶないものも落ちていました。その中でも、わたしが特におどろいたことは、タイヤが捨てられていたことです。タイヤのゴムの部分で、数人がかりで砂をほりました。しかし、清掃活動が終わる

時間になっても、ほり出すことができませんでした。今でもくやしさが残っています。

このボランティア活動を通して、どんなに法律でごみをポイ捨てしてはいけないと決められていても、たくさんのごみが捨てられている現状を知りました。そこで一つ疑問に思ったことがあります。それは、なぜ砂浜や道などの公共の場所にごみを捨てる人がいるのか、ということだと思います。ポイ捨てをしても、見つからなければよいと考える人がとても多いから、さまざまな場所にごみが捨てられているのではないかと思います。ポイ捨てをする人が減ってくれば、砂浜や道にごみが落ちていることもなくなり、きれいな場所も増えると思います。

わたしは、今年もウエルフェアサマースクールの清掃活動ボランティアに参加しようと思います。一人でも多くの人に、この現状を知ってもらい、銚田にきれいな場所を増やしていきたいです。

ぼくにしかできない
特別な福祉



白鳥西小学校 6年
大内 瑞

「福祉」って、お年寄りや体が不自由な人を手伝うこと？「福祉」っていう言葉はよく聞くけど、ぼくには、福祉の意味が分からなかったの、調べることにしました。調べてみると、福祉という言葉の「福」も「祉」もどちらも「幸福」や「しあわせ」を意味する漢字だということが分かりました。

でも、「しあわせ」の感じ方って人それぞれがうし、ぼくにできることって何だろうと考えました。そんな時、何気なく近所に住んでいるひいばあちゃんの家遊びに行くことがありました。家に着くとすぐに、ひいばあちゃんから、

「おー瑞。よく来たな。早く入れ。」

と声をかけられました。その時のひいばあちゃんの顔はとてもうれしそうに見えました。そんなひい

ばあちゃんの顔を見て「これだ。」と思いました。もしかしたら、ひいばあちゃんの「しあわせ」って、ぼくが遊びに行つてあげることかもしれない。これなら簡単だと思います。

ひいばあちゃんは、友達と話をしたり出かけたりすることが好きで、少し前までは、いっしょに外食やサッカー観戦に出かけていました。しかし、最近はいっしょに何かをすることが減ってしまいました。ぼくの中でも、近所に住んでいるし、いつでも会いに行けるからと、いつの間にか会いに行くことが減ってしまっていたことに気付きました。

ひいばあちゃんは、週に二回デイサービスに通っています。でもそれ以外は、一人で家にいる時間が多いと母から聞きました。そんな退くつな時間が少しでも減つて、その代わりに笑顔が増えるようにぼくが力になろうと思いました。

ぼくがすぐにできることは、ひいばあちゃんに「しあわせ」を感じてもらえるように顔を見せに行くこと。簡単だけどぼくにしかできないことを続けていきたいです。

大好きな言葉
ありがとう



大洋中学校 1年
小沼 優莉

私は「ありがとう」という言葉が大好きです。私には「ありがとう」という言葉に、大切な思い出があります。

私が、六年生の十一月頃、母が手術するため、入院することになりました。その事を聞いたとき、すごく不安になったのを今でも覚えています。そして、手術当日、母が私に手紙をくれました。

「お母さんが入院中、妹や弟の事よろしくね。優莉はしっかりしているから、安心して入院できます。いつも本当にありがとう。優莉、大好きだよ。」

この手紙を読んだ時「ありがとう」という言葉が一番、心に響きました。感謝の気持ちを書いてあり、素直に嬉しくなりました。

こんなに短い一言で、人の心

を変えられることができると母は気づかせてくれました。この手紙を読んだ後、私は「お母さんが帰ってきたら、感謝の気持ちを伝えよう」と思いました。

そして、母が無事、退院することができました。私は、母に感謝の気持ちを手紙にしてわたしました。最後の文には「ありがとう」と書きました。手紙を読んだ後、母は「ありがとう」と笑顔で私に言ってきました。私も思わず、笑顔になりました。

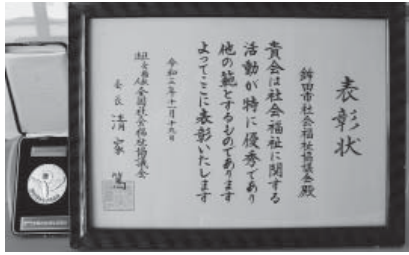
それから、私は「ありがとう」という言葉を大切に生活しています。その一言で、自分も相手も笑顔になり、優しい気持ちになるからです。

これからも、感謝の気持ちを忘れず、たくさんの人にこう言いたいです。

「ありがとう」と。



トピックス



全国社会福祉協議会会長表彰受賞!!

鉾田市社会福祉協議会が全国社会福祉協議会の会長表彰(社会福祉協議会優良活動の部門)を受賞しました。各事業を総合的に評価頂き受賞に至りました。地域福祉を担う団体として大変名誉ある賞を頂いたのも地域の皆さまのご支援・ご協力の賜物です。現状に甘んじることなく、今後も更なる地域福祉の増進に向け努めて参りたいと思います。

令和4年2月15日 株式会社カスミ様とフードバンク活動の協定を結びました。



×



この活動は、品質上問題なく安心して食べられるにもかかわらず、店頭からは下げられた商品(常温保存のもの)を、社協でお預かりし、生活にお困りの世帯などに提供するものです。

あつまれ! みんなの食卓応援事業 (第2回)



3月6日(日)に「あつまれ!! みんなの食卓応援事業(第2回)」を実施しました。11月に引き続き2回目となる今回も新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、生活に不安がある方に対し、市民の皆さまや事業所から提供いただいたものや募金の一部を活用し購入した食料品や生活用品を提供し、申込みのありました105世帯を対象に支援しました。

支援した方からは「家に食材がある安心感は本当に心にゆとりを与えてくれます。ありがとうございました。」など、感謝のメッセージが寄せられました。

今回の事業実施にあたっては、多くの市民の皆さまをはじめ事業所や団体(以下のとおり)からのご支援ご協力をいただきました。ありがとうございました。



協力者及び協力事業所・団体一覧

寄付をいただいた皆様	カスミ	フードスクエア鉾田店
鉾田ロータリークラブ	まるごと・福祉会(就労支援事業所エンハート)	
鉾田ライオンズクラブ	オハヨー乳業株式会社	
鉾田青果株式会社	フードバンク茨城	
ほこた農業協同組合	鉾田市金融団	
茨城旭村農業協同組合	鉾田市役所	

前日準備にご協力いただきました。

社協登録ボランティア	3名
茨城セイバース	4名

お 知 ら せ

令和4年度 鉾田市心配ごと相談所日程表

※事前予約制

相 談 日	開催場所 問合せ・申込先	相 談 日	開催場所 問合せ・申込先	相 談 日	開催場所 問合せ・申込先
4月21日	鉾田中央公民館 社会福祉協議会 鉾田本所 ☎ 0291-32-5831	5月19日	旭地区学習等供用施設 社会福祉協議会 旭支所 ☎ 0291-37-3571	6月16日	大洋公民館 社会福祉協議会 大洋支所 ☎ 0291-34-5200
7月21日		8月18日		9月15日	
10月20日		11月17日		12月15日	
1月19日		2月16日		3月16日	

弁護士相談日は、第3木曜日(午前10時30分~午後3時)に実施します。

※弁護士による無料法律相談です。

※定員9名になり次第締め切りとさせていただきます。

銚田市社会福祉協議会

Instagramはじめました



https://www.instagram.com/hokota_shakyo



Click!

多くの善意をありがとう

期間:令和3年12月16日~令和4年3月4日現在

善意金

●福祉一般へ預託

- 酒井 信衛様 100,000円
- 銚田市大洋地区民生委員児童委員協議会 300,000円
- 銚田市旭地区民生委員児童委員協議会 100,000円



旭揚会 130,840円



- 縦山友和会 4,146円
- 匿名 22,318円
- 匿名 7,000円
- 匿名 28,907円

●老人福祉へ預託

匿名 2,000円

●低所得者福祉へ預託

- 銚田ロータリークラブ 100,000円
- 銚田市金融団 30,000円



使用済切手・テレフォンカード等

- 三木 明雄様 使用済切手
- 阿久津 基弘様 使用済切手
- 渡辺 義雄様 未使用切手・使用済切手
- 舟木郵便局 使用済切手

- 汲上郵便局 使用済切手
- 手話サークル ゆずり葉 使用済切手
- 匿名 使用済切手
- 匿名 未使用はがき20枚

- 銚田市役所 税務課 使用済切手
- 銚田市役所 社会福祉課 使用済切手

善意品

- 弦間 美佐子様 布28点
- 中根 一樹様 オムツ等4点
- 石津 武吉様 オムツ3点
- 生命保険協会茨城県協会 福祉巡回車1台



- 株式会社はやぶさ 消毒液20本
- 水戸ヤクルト販売株式会社 ポッチャ道具一式



銚田ライオンズクラブ 日用品等222点

- 匿名 靴下6点
- 匿名 衣類3点
- 匿名 日用品5点
- 匿名 布等4点
- 匿名 日用品17点
- 匿名 肌着等3点
- 匿名 手作り手提袋等61点
- 匿名 手作りマスク57枚
- 匿名 日用品4点
- 匿名 日用品等15点
- 匿名 日用品等48点
- 匿名 オムツ30枚
- 匿名 タオル147枚

●やさしさのかけしプロジェクトへ預託

- 中根 一樹様 保存食品22点
- 渡辺 広子様 野菜類18.5キロ
- 石井 美智代様 米30キロ 保存食品8点
- JAほこた 保存食品12点
- 銚田ライオンズクラブ 保存食品556点



- 匿名 保存食品27点
- 匿名 保存食品5点
- 匿名 保存食品45点 野菜等4点
- 匿名 保存食品1点
- 匿名 保存食品19点
- 匿名 保存食品10キロ
- 匿名 米30キロ
- 匿名 保存食品17点
- 匿名 保存食品2箱
- 匿名 保存食品15点
- 匿名 保存食品6点
- 匿名 保存食品2点
- 匿名 保存食品19点

- 匿名 保存食品4点
- 匿名 保存食品12点
- 匿名 保存食品12点
- 匿名 保存食品30点
- 匿名 保存食品1点
- 匿名 保存食品11点
- 匿名 保存食品30点
- 匿名 保存食品21点
- 匿名 米30キロ
- 匿名 米30キロ
- 匿名 お茶6点
- 匿名 米10キロ
- 匿名 人参18キロ



「未来に向かって…」
幼稚園生活の中でたくさんの友達と思い出ができました。
これからも「ありがとう」の気持ちを忘れずに夢に向かって大きく羽ばたいてね！
鉾田幼稚園 5歳児(ひまわり組)

保育所(園) 幼稚園児の作品

あどけない子どもたちが、絵をとおして福祉の「め」を育むことも大切です。

市内の保育所(園)や幼稚園にご協力をいただいております。



「ともだちっていいな」

嬉しい時も、悲しい時も、頑張る時も友達と一緒に！友達がいるだけでワクワクするね！4月からは年長組！これからも皆でたくさん遊ぼうね！！

鉾田市立つばさ幼稚園 4歳児(もも組)



「大空に向かって」

もうすぐ年長組。これからもたくさん笑って元気に遊ぼうね！！たくさんの希望を気球にのせて、大空に向かってはばたけ！！

鉾田北幼稚園 4歳児(ちゅうりっぷ組)



子生区では令和二年に区の食器類を整理、処分することが決定するも老人クラブなごみ会の皆さまから活用したいとの要望があり、巨大アートの作成が始まりました。約一年かけ、令和三年十一月に「コロナ撲滅大皿」が完成致しました。先代から長年に渡り色々な行事に使用していた食器類を千二百個以上も利用した直径六メートルの大変見事な器になります。鉾

ゆたかな
ふれあい

※掲載地区を募集しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

子生区 区長
米川 正典

田市農業振興センターから北に五百メートル行った場所にありますのでご鑑賞ください。また、来ていただいた際には皿に自由に絵付けや文字付けをしていただき、皆さんの手でアートをより素敵な作品に仕上げてください。と思っています。



視覚障がいなど不自由な方へ…

視覚障がいなど不自由な方へ、点字ボランティアが点訳、音訳ボランティアが朗読した「社協だより」をお届けしています。希望される方は、鉾田市社会福祉協議会ボランティア活動センターへお申込みください。

